

## 魚介類等によるメチル水銀の摂取量(試算)

(魚介類等)

魚介類等	メチル水銀濃度 (平均)	20歳以上の女性 の摂食量(平均)	メチル水銀の 摂取量(試算)
	$\mu\text{g/g}$	$\text{g/day}$	$\mu\text{g/day}$
エッチュウバイガイ	0.49	40.0 *7	19.40
キダイ	0.34	58.3 *9	19.76
キンメダイ	0.52	76.5 *8	39.70
クロムツ	0.31	93.7 *5	28.95
ユメカサゴ	0.36	83.4 *6	30.27

(カジキ)

魚介類等	メチル水銀濃度 (平均)	20歳以上の女性 の摂食量(平均)	メチル水銀の 摂取量(試算)
	$\mu\text{g/g}$	$\text{g/day}$	$\mu\text{g/day}$
マカジキ	0.34	73.0 *2	25.04
メカジキ	0.67	73.0 *2	49.20

(クジラ)

魚介類等	メチル水銀濃度 (平均)	20歳以上の女性 の摂食量(平均)	メチル水銀の 摂取量(試算)
	$\mu\text{g/g}$	$\text{g/day}$	$\mu\text{g/day}$
イシイルカ	0.37	96.4 *3	35.67
コビレゴンドウ	1.49	96.4 *3	143.44
ツチクジラ	0.70	96.4 *3	67.29
バンドウイルカ	6.62	96.4 *3	638.36
マッコウクジラ	0.70	96.4 *3	67.48

(サメ)

魚介類等	メチル水銀濃度 (平均)	20歳以上の女性 の摂食量(平均)	メチル水銀の 摂取量(試算)
	$\mu\text{g/g}$	$\text{g/day}$	$\mu\text{g/day}$
ドチザメ	0.41	82.50 *1	33.83
ヨシキリザメ	0.35	82.50 *1	28.88
サメ類(種類不明)	0.91 *10	82.50 *1	75.32

この試算は多くの仮定に基づくものです。正確な御理解をお願いするとともに、報道等に当たっては、風評被害が生じることのないよう御配慮方お願いします。

(マグロ)

魚介類等	メチル水銀濃度 (平均)	20歳以上の女性 の摂食量(平均)	メチル水銀の 摂取量(試算)
	$\mu\text{g/g}$	$\text{g/day}$	$\mu\text{g/day}$
クロマグロ	0.55	35.7 *4	19.49
ミナミマグロ	0.38	35.7 *4	13.60
メバチ	0.55	35.7 *4	19.74

(参考1:その他のマグロ類)

魚介類等	メチル水銀濃度 (平均)	20歳以上の女性 の摂食量(平均)	メチル水銀の 摂取量(試算)
	$\mu\text{g/g}$	$\text{g/day}$	$\mu\text{g/day}$
キハダ	0.18	35.7 *4	6.35
ビンナガ	0.16	35.7 *4	5.85
メジマグロ(幼魚)	0.19	35.7 *4	6.60
ツナ缶詰	0.11	35.7 *4	3.89

(参考2:1回分(いわゆる1人前)の調査からマグロの摂食量を1日80gとした場合)

魚介類等	メチル水銀濃度 (平均)	20歳以上の女性 の摂食量(平均)	メチル水銀の 摂取量(試算)
	$\mu\text{g/g}$	$\text{g/day}$	$\mu\text{g/day}$
クロマグロ	0.55	80.0 *11	43.68
ミナミマグロ	0.38	80.0 *11	30.48
メバチ	0.55	80.0 *11	44.24

- \*1:サメの摂食量
- \*2:カジキ摂食量
- \*3:クジラの摂食量
- \*4:マグロの摂食量
- \*5:ムツの摂食量
- \*6:魚類の平均摂食量

- \*7:バイガイの摂食量
- \*8:キンメダイの摂食量
- \*9:タイの摂食量
- \*10:総水銀の値
- \*11:マグロ刺身、鉄火丼等の1回分(いわゆる1人前)の量

(事務局注)

マグロの名称については、キハダはキハダマグロ、ビンナガはビンナガマグロ(またはビンチョウ)、ミナミマグロはインドマグロ、メバチはメバチマグロ(またはバチマグロ)、クロマグロは本マグロと同義である。

この試算は多くの仮定に基づくものです。正確な御理解をお願いするとともに、報道等に当たっては、風評被害が生じることのないよう御配慮方お願いします。

## 最も影響を受けやすい胎児を十分に保護できる魚介類の摂食量(1週当たり)(試算)

仮定1:他の魚介類からの水銀摂取はなしと仮定

仮定2:他の魚介類からの水銀摂取量を一日摂取量調査における魚介類からの水銀摂取量の半量と仮定

仮定3:他の魚介類からの水銀摂取量を一日摂取量調査における魚介類からの摂取量と仮定

### (魚介類等)

魚介類等	昨年の審議会で用いた耐容量を用いた場合			JECFAの再評価結果を用いた場合		
	仮定1(g/week)	仮定2(g/week)	仮定3(g/week)	仮定1(g/week)	仮定2(g/week)	仮定3(g/week)
エッチュウハイガイ	318.4	269.7	221.0	145.0	96.3	47.6
キダイ	458.9	388.7	318.5	208.9	138.7	68.5
キンメダイ	300.1	254.2	208.3	136.6	90.7	44.8
クロムツ	503.4	426.4	349.4	229.2	152.2	75.2
ユメカサゴ	433.4	367.1	300.8	197.3	131.0	64.7

### (カジキ)

魚介類等	昨年の審議会で用いた耐容量			JECFAの再評価結果		
	仮定1(g/week)	仮定2(g/week)	仮定3(g/week)	仮定1(g/week)	仮定2(g/week)	仮定3(g/week)
マカジキ	458.9	388.7	318.5	208.9	138.7	68.5
メカジキ	232.9	197.3	161.6	106.0	70.4	34.8

### (クジラ)

魚介類等	昨年の審議会で用いた耐容量			JECFAの再評価結果		
	仮定1(g/week)	仮定2(g/week)	仮定3(g/week)	仮定1(g/week)	仮定2(g/week)	仮定3(g/week)
イシイルカ	421.7	357.2	292.7	192.0	127.5	63.0
コビレゴンドウ	104.7	88.7	72.7	47.7	31.7	15.6
ツチクジラ	222.9	188.8	154.7	101.5	67.4	33.3
バンドウイルカ	23.6	20.0	16.4	10.7	7.1	3.5
マッコウクジラ	235.7	188.8	154.7	101.5	67.4	33.3

この試算は多くの仮定に基づくものです。正確な御理解をお願いするとともに、報道等に当たっては、風評被害が生じることのないよう御配慮方お願いします。

(サメ)

魚介類等	昨年の審議会で用いた耐容量			JECFAの再評価結果		
	仮定1 (g/week)	仮定2 (g/week)	仮定3 (g/week)	仮定1 (g/week)	仮定2 (g/week)	仮定3 (g/week)
ドチザメ	380.6	322.4	264.1	173.3	115.0	56.8
ヨシキリザメ	445.8	377.6	309.4	203.0	134.8	66.6
サメ類(種類不明)	171.5	145.2	119.0	78.1	51.8	25.6

(マグロ)

魚介類等	昨年の審議会で用いた耐容量			JECFAの再評価結果		
	仮定1 (g/week)	仮定2 (g/week)	仮定3 (g/week)	仮定1 (g/week)	仮定2 (g/week)	仮定3 (g/week)
クロマグロ	283.7	240.3	196.9	129.2	85.8	42.4
ミナミマグロ	410.6	347.8	285.0	186.9	124.1	61.3
メバチ	283.7	240.3	196.9	129.2	85.8	42.4

(参考:その他のマグロ類)

魚介類等	昨年の審議会で用いた耐容量			JECFAの再評価結果		
	仮定1 (g/week)	仮定2 (g/week)	仮定3 (g/week)	仮定1 (g/week)	仮定2 (g/week)	仮定3 (g/week)
キハダ	866.9	734.3	601.7	394.7	262.1	129.4
ビンナガ	975.3	826.1	676.9	444.0	294.8	145.6
メジマグロ(幼魚)	821.3	695.6	570.0	373.9	248.3	122.6
ツナ缶詰	1431.6	1212.6	993.6	651.7	432.8	213.8

(事務局注)

マグロの名称については、キハダはキハダマグロ、ビンナガはビンナガマグロ(またはビンチョウ)、ミナミマグロはインドマグロ、メバチはメバチマグロ(またはバチマグロ)、クロマグロは本マグロと同義である。

この試算は多くの仮定に基づくものです。正確なご理解をお願いするとともに、報道等に当たっては、風評被害が生じることのないよう御配慮方お願いします。